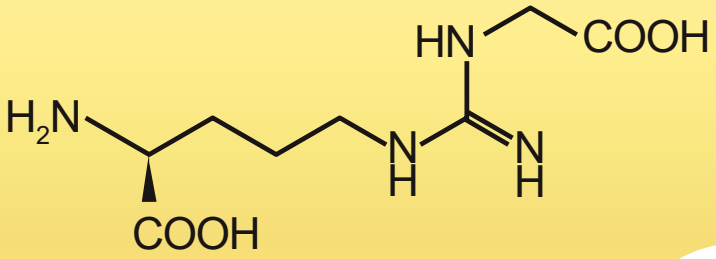
加齢／糖化研究試薬

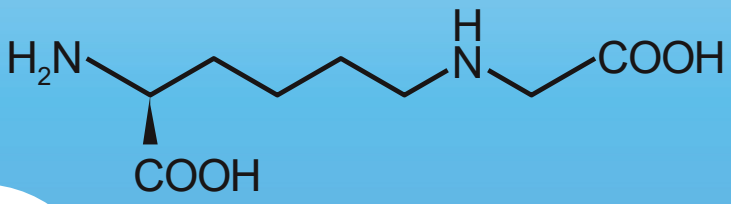
AGEs

Advanced glycation end products

非酵素的糖化反応（Glycation）は、カルボニルによる生体タンパク質の翻訳後修飾・変性過程の一つであり、
その最終産物はAGEs（Advanced glycation end products）と呼ばれています。
AGEsは、加齢や糖尿病をはじめとする生活習慣病、ならびに炎症や酸化ストレスの増大に
伴って増加することが判っており、それらとの関連が注目されています。



CMA : N^{ω}-(Carboxymethyl)-L-arginine

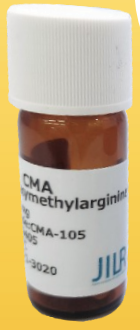


CML : N^{ε}-(Carboxymethyl)-L-lysine

AGEs
標品

CMA（冷蔵品）

5mg　￥9,300（税別）
10mg　￥15,000（税別）



カルボキシメチルアルギニン（Carboxymethyl Arginine : CMA）は、アルギニン残基にグリオキサールが反応して生成されるAGEsであり、特にコラーゲンに形成され易いという特徴があります。また糖尿病患者では血中の存在量が多い事が確認されています。

[Odani et al, Biochem.Biophys.Res.Commun., 2001]
[Iijima et al, Biochem.J., 2000]

CML（冷蔵品）

5mg　￥9,300（税別）
10mg　￥15,000（税別）

カルボキシメチルリジン（Carboxymethyl Lysine:CML）は、AGEsの主要成分の一つとして知られ、老化や糖尿病等の進行に伴って、血管や眼（レンズ）などの組織に蓄積されます。また、AGE受容体の一つであるRAGEは、CMLを含む構造をリガンドとして認識します。

[Kislinger et al., J.Biol.Chem., 1999]

※本製品は株式会社ニッピが製造・販売していたものが2022年10月より業務移管されたものです。
製造方法、ならびに取扱い手順の変更はございません。

製造元

一般財団法人
JILR 日本皮革研究所
Japan Institute of Leather Research

〒302-0017 茨城県取手市桑原520-11 TEL. 0297-71-3020　FAX. 0297-71-3021
問合せ先　http://www.jilr.or.jp/contact/index.html

販売元